

発熱等の風邪の症状が見られるときは

- ・発熱等の風邪の症状が見られるときは、学校や会社を休んで、外出を控えていただき、自宅で安静・療養してください。
 - ・医療機関を受診しようとする場合には、必ず事前に、かかりつけ医もしくは、下記の相談ダイヤルに相談してください。
新型コロナウイルスへの感染の不安から適切な相談をせずに医療機関を受診するなど、感染しやすい環境に行くことは、かえって感染するリスクを高めます。
 - ・病院を受診する際など、やむを得ず外出される場合には、マスクを着用し、公共交通機関の利用は避けていただくよう、お願いします。
- ※発熱等の風邪の症状が見られたら、毎日、体温を測定して記録してください。

受診・検査の流れ

風邪や特定の症状（※）がある方（医療機関を受診する前に）

新型コロナウイルス感染症相談ダイヤル
(帰国者・接触者相談センター)

092-711-4126

(24時間受付)



新型コロナウイルス
への感染が疑われる方

帰国者・接触者外来
(指定された医療機関)



診断の結果

PCR検査

(※)

- ・風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている方
- ・強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある方
- ・高齢者や基礎疾患等のある方は、上の状態が2日程度続く場合

その他、味覚障害などの症状がある方など

※新型コロナウイルスに関する緊急事態宣言中の福岡市独自の緊急経済支援策につきましては、福岡市ホームページにて随時情報を掲載しております。

福岡市ホームページ 「新型コロナウイルスに関するお知らせ」

<https://www.city.fukuoka.lg.jp/hofuku/hokenyobo/health/kansen/nCorV.html>



○感染予防のポイント

- ・まずは手洗いが大切です。
- ・外出先からの帰宅時や調理の前後，食事前などにこまめに石けんやアルコール消毒液などで手を洗いましょう。
- ・せきなどの症状がある方は，せきやくしゃみを手で押さえると，その手で触ったものにウイルスが付着し，ドアノブなどを介して他の方に病気をうつす可能性がありますので，咳エチケットを行ってください。
- ・持病がある方，ご高齢の方は，できるだけ人混みの多い場所を避けるなど，より一層注意してください。

○手指の消毒・除菌

消毒用アルコールがない場合は，
せっけんを使い，丁寧に洗い，流水でよく流します。

正しい手の洗い方

手洗いの
前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう



1 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



2 手の甲をのぼすようにこすります。



3 指先・爪の間を念入りにこすります。



4 指の間を洗います。



5 親指と手のひらをねじり洗います。



6 手首も忘れずに洗います。

新型コロナウイルス感染症に係るPCR検査の保険適用について (本市の対応)

令和2年3月6日から新型コロナウイルス感染症に係る検査の需要が高まること等を踏まえて、「SARS-CoV-2（新型コロナウイルス）核酸検出」（以下、PCR検査）が保険適用されることとなりました。

現在、新型コロナウイルス感染症の検査については、帰国者・接触者外来の医師がPCR検査の必要性を判断し、保健所に相談の上、福岡市保健環境研究所にて行政検査として行うこととしております。

保険適用後は、帰国者・接触者外来を設置している医療機関等の医師の判断によって、民間検査機関でPCR検査を実施することが可能な仕組みとなります。

国において対応可能な民間検査機関を決定しておりますが、全国からの検査を受託することから、都道府県単位で十分な検査体制を確保するための調整を行うこととされております。

福岡県においては、現在、まだ、県内全体の検査体制を調整・整備中ですので、当面の間は、現行の検査体制を継続し、今後の体制が整いましたら、改めてお知らせします。

市民の皆様におかれましては、発熱や風邪等の症状が続くなど、医療機関受診を希望される場合には、「新型コロナウイルス感染症相談ダイヤル」へご相談いただきますようお願いいたします。